



今週のプログラム

- 第2670回 (1/28)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*卓話：NPO法人フェアスタートサポート

代表 永岡鉄平氏
テーマ：「児童養護施設における就労支援」

次回のプログラム

- 第2671回 (2/4)
- 会場 京王プラザホテル八王子

*100%出席表彰

- *ロータリー財団奨学生 大嶽浩司さん
録画での近況報告

令和4年 初例会

新春の初祝は、三祝・年男・還暦・喜寿・傘寿・米寿のお祝い。
おめでとうございます。



八王子芸妓衆による新春の舞

- ①若水
- ②梅は咲いたか
- ③並木駒形
- ④三ツがりさわぎ

例会報告

第2668回●2022.1.14(金)

◇司会 神辺和幸会場監督補佐



司会 / 神辺会場監督補佐

◇開会点鐘 金子裕二会長

◇君が代斉唱

◇Rソング奉仕の理想

◇乾杯 石森浩元直前会長



乾杯 / 石森浩元直前会長

◇食事と交歓 和食

◇出席報告 山田出席委員長



出席報告 / 山田出席委員長

会員107名中65名出席。
出席率66・33%。前々回12月
17日の出席率68・69%を
81・82%に修正します。

◇三三〇発表 明利財務副委員長



三三〇発表 / 明利財務副委員長

◇会長挨拶 金子裕二会長



会長挨拶／
金子裕二会長

*皆さん改めましておめでとう
ございます。先日はすごく寒
い日がありましたが、今日は
暖かです。

*暮れの例会で、年明けからは
パーティー無しとお伝えし
ましたが、オミクロン株の感染
拡大の影響により、今週急遽
京浦さんにパーティー設置
のお願いをいたしました。1
テーブルの制限は4名まで、5
名以上で同一テーブルを使用
する場合は1名がワクチン2
回接種済みの証明ができる
場合は5名までという、東京
都からの奨励があるそうです。
状況によつては変わるかもしれ
ませんが、今のところはこの
形で行こうと思っております。

*オミクロン株とみられる変異
株への置き換わりの割合が全
国で80%以上に達している
とのニュースを見ました。皆さん
もどうぞお気を付けてください。
*お一人で歩かれるのが辛い会
員さん等、奥様のご同席を希
望するお声をいただいております。
結果、そういう場合は奥様

も是非ご参加いただきます
ようお願いいたします。300
0円のビクターフィーをいた
く形にはなりますが宜しくお
願い致します。

*3月に計画していた親睦旅行
ですが、新型コロナウイルスの
感染拡大により、本日の理事
会で中止することを決定い
たしました。大変残念ではあ
りますがご理解いただけます
よう、お願いいたします。

◇幹事報告 三村裕介幹事



幹事報告／
三村裕介幹事

*明けましておめでとうござい
ます。本年もどうぞ宜しくお
願いいたします。

*昨年末で加藤政利さんが退
会されました。

*会員証について、理事会での審
議の結果、ご希望の方のみへ
の発行といたします。後日事
務局よりご案内をお送りし
ます。

*東京世田谷南RCの創立50
周年記念式典のご案内を
テーブル配布いたしました。
で、お目直しをお願いいたしま
す。
*地区からのマイロータリーへの
登録についてのご案内をテー
ブル配布いたしました。皆様



年男・米寿・傘寿・喜寿・還暦祝

岸田 功典	滝島 徳久	平野 智彦	小林 秀司	鈴木 雅也	加藤 直也	田村 肇	萩原 照久	安藤 謙治	大石 創元	城所 正雄	坂下 幸夫	黒須 隆一	関谷 芳弘	杉本 勝義
48歳	48歳	48歳	48歳	60歳	60歳	60歳	72歳	77歳	77歳	80歳	80歳	80歳	88歳	88歳
(年男)	(年男)	(年男)	(年男)	(年男・還暦)	(年男・還暦)	(年男・還暦)	(喜寿)	(喜寿)	(喜寿)	(傘寿)	(傘寿)	(傘寿)	(米寿)	(米寿)

新春一月三祝 会員誕生祝

黒須 隆一	明利 彊	福山 眞吾	金子 裕二	末木 博	伊藤 則久	安田 新	小林 秀司
76歳	76歳	75歳	66歳	59歳	56歳	54歳	47歳
(傘寿)	(傘寿)	(傘寿)	(傘寿)	(傘寿)	(傘寿)	(傘寿)	(傘寿)

会員令夫人誕生祝

黒須 絹子様	八木 理恵様	相川 京子様	関 安基子様	門倉 千鶴様
--------	--------	--------	--------	--------

結婚記念祝

檜崎 博	相川 博	瀬沼 次郎	岩田 祐樹
51回	26回	23回	19回



順不同・会員敬称略

ご登録をお願いいたします。
登録方法について詳しくお知らせになりたい方は事務局へお問い合わせください。

*本日のポステイングは、下期の会費及び予納金納入のお願いとウィークリーです。

◆委員会報告

山口 覚 職業奉仕委員長



委員会報告
山口 職業奉仕
委員長

◆年男のお祝い

小杉吉己親睦・家族委員長

◆三祝

会員誕生祝(敬称略)

明利 彊・福山眞吾・小林
秀司・末木 博・伊藤則久・
黒須隆一(傘寿)・安田 新・
金子裕一



◆会員令夫人誕生祝

関安基子様・相川京子様
八木理絵様・黒須絹子様
門倉千鶴様

◆結婚記念祝(敬称略)

樺崎 博・瀬沼庄次郎・
相川 博・岩田祐樹

◆八王子芸妓衆による

◆新春の舞

◆閉会点鐘 金子裕二会長



●2022.1.14(金)

◆金子会長・新年おめでとう

ございます。どうか半年過ぎました。残り半年、皆様のご協力お願いします。

◆三村幹事・みなさま今年も

宜しくお願い致します。

◆田辺・今年もよろしくお願

いします。

◆三浦・新年明けましておめ

でとございます。いよいよ地区大会です。クラブの皆様のお力添えをよろしくお願致します。

◆安田・誕生日のお祝いをい

ただきありがとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

◆櫻崎・結婚記念のお花を頂

きましたので、合わせて本年もよろしくお願致します。

◆井上・本年もよろしくお願

いします。1月2日に初孫が生まれました。

◆伊藤・バスデーありがとうございます。

◆久保・昨年末、四棟目のサー

ビス付き高齢者向け住宅建設の為、多摩信用金庫恩方支店より3億8千万円融資が決定致しました。ご家族様よりお預かり致しました入居者様、延べ104人になります。安価で安全な介護を提供致します。

◆黒須隆一・今年もお世話に

なります。今月傘寿を迎えますので。

◆小杉・新年あけましておめ

でとございます。新年始めの三祝よろしく御願致します。

◆末木・誕生祝ありがとうございます

ございます。本年もよろしくお願致します。

◆明利・76才になりました。

◆山口・お歳暮一品運動にご協力をありがとうございます。

◆馬場、大石和春、福山、塚本、

野口、関、杉本、鈴木重春、森、大田、相川、石森、宮澤、倉田、神辺、市川、磯間、

◆福田、平沼、町田、淵上、

長尾、山本俊明、門倉、池田、新年あけましておめでとございます。本年も宜しくお願致します。

お歳暮の寄贈

2021年12月16日

市内3団体のフードバンクに、会員から集めた食品などの寄贈を八王子市を通じて行ないました。



寄贈品を渡す金子会長と受け取る川久保さん 写真：タウンニュース社



フードバンク八王子の川久保です。暮れには自立支援課を通して食品のご寄付、そしてお伺いした翌12月17日に、早速カレンダーとタオルをお持ちくださいます。誠にありがとうございました。

暮れの12月25日(土)のパントリーで早速参加者の皆さんに配布させていただきました。当日の様子は、フードバンク八王子の Facebook ページでご紹介させていただきます。https://www.facebook.com/foodbank8 いただきましたタオルは年末セットの袋に入れ、来られた方約40名、お一人おひとりにお渡ししました。タオル、歯ブラシ、せっけんなど、新年に新しくしてほしいものを入れました。カレンダーは別の机に並べ、好きなものを選んで持ち帰っていただきました。16日にいただきました食品は、自立支援課がきれいに3等分して、翌日に持つてきてくれました。パントリーや子ども食堂への食品提供で使わせていただきます。たくさんいただいたので、おかげさまで皆さんにお渡しすることができました。本当にありがとうございます。美紀子様より届いたメールより一部抜粋)

卓話 「職業奉仕—渋沢栄一とSDGs—」

2022年1月21日



市川和博 様
R第2750地区奉仕プログラム
委員会・職業奉仕委員長

ロータリーの目的とは

「日々の仕事を通して世の中に貢献するために、奉仕の心を育て向上させることです。奉仕とは他人のために何かをすること、他人のニーズを充たすことを自己の責務として行なうことです。ロータリーの目的は、職業を通して社会のいろいろなニーズを満たすこと、ということになります。職業奉仕とは、職業を通して社会のニーズをほぼ完全な形で満たせるよう努力を重ねるということです。それによって、自己の職業の品位と道徳水準を高め、社会から尊重される存在にすることが出来るのです。」これは、2660地区のロータリー百科事典に出ている言葉です。職業奉仕については、先般

ご紹介した昨年度の地区職業奉仕発行の小冊子にあるように、沢山の先人が様々な観点からその哲学、概念、歴史的背景を語り、論戦もありました。組織構築、維持のための理論化、役職肩書上の語り、覇権争い、あるいは言葉遊びへの趣味・関心、ロータリー依存の証など、様々な要因からの非常に濃密な歴史がありました。



出典：2008年国際協議会 渡辺好政氏(理事)

これは渡辺好政元R1理事が2008年R1国際協議会においてロータリーにおける職業奉仕の重要性、概念を語った際の「ロータリーの樹」と題するシエマです。2013年R1規定審議会で採択されています。渡辺氏は、「19世紀の商習慣の特徴は競争です。出し抜かれる前に出し抜け、ということでした。20世紀に入り、人類は賢くなりました。20世紀の特徴は協調です。『人間は、英知の光に照らして、正しい行為は報われる。職

業は人類の奉仕の科学である。最もよく仲間奉仕する者、最も多く報いられる』というところが分かるようになりました」と述べています。

職業とは、世の中で求められるから職業になり得るということを考えますと、ことさら職業奉仕という言葉を使わなくとも、みな職業に邁進していることが分かります。ただ、我々ロータリアンは、健全で公平で安定しているという、社会に認められ職業に奉仕するという精神を持つているという入会の基準をクリアしているということを考えますと、ことさらキャッチコピーを求める必要はないとも思いますが、やはり言葉によりどころを求める意味で、ずっと「職業奉仕」という言葉が生きて続けているのだと思います。

先の渡辺氏は、職業奉仕を語る中で、このようにも語っていました。1906年、ロータリークラブの最初の定款第一節は「会員の事業上の利益の促進」第二節は「会員同士のよき親睦」が謳われていました。「1905年、ポール・ハリスら4名によって創始された最初のロータリークラブは、その歴史が示すように、初めに、親睦、助け合いから始ま

りました。すなわち、ロータリーの樹に水と栄養を送る「根」は「クラブ奉仕」であります。ロータリークラブ会員は、クラブという学校で相手のことに思いを馳せ、相手を助けるといいう「奉仕の理想」を学び、その真意が『共存共栄』であることがわかります。『クラブ会員』は、ロータリーの目的を基本として、H・テラーによって実証され、ロータリーの行動規範である「四つのテスト」による奉仕活動の実際を体得することによって、『ロータリアン』に進化してまいります。ロータリークラブ会員からロータリアンに進化してゆく過程の基盤には、A・シェルドンの『超我の奉仕』『最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる』が存在いたします。私たちが、この2つのモットーを一枚のコインの表・裏と考えながら、日常の奉仕活動に邁進しております。ロータリーは「理念の高唱」に終わるのではなく、「行動の哲学」なのであります。

そして1908年、ビジネススクールの経営していたアーサー・フレデリック・シェルドンが奉仕理念を提唱し、以後ロータリークラブは発展していったわけですが、彼がビジネススクールで教えてい

たのが、「シェルドンのサービス」です。企業倫理です。ただし、そこには皆さん入会に際しますは耳にする「(He)One Profits Most Who Serves Best」最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と説く彼の理念があつての企業倫理でした。この理念は職業・企業倫理を活用し、不正や腐敗は排除しなければならぬことを明らかにしています。これを私たちはロータリーの言葉として活用しているわけです。

1915年、職業奉仕の概念が整理された道徳律（職業倫理訓）が採択され、1923年、セントルイス国際大会での決議23-34を経て、1927年ベルギーコック国際大会で4大奉仕（クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕）が採択され、一般奉仕プラス職業奉仕が明確化されました。尚、道徳律は紆余曲折を経て、1989年規定審議会は、宗教色を除き、時代のニーズに合うものに改編された「ロータリーの職業宣言」を採択しました。これは決議23-34にのべられているクラブの役割を明確かつ具体的にしようとしたもので、従来にあくまで個人奉仕を主とする「職業奉仕」の理念を基礎とするのですが、会員個人が行う職業奉仕に加えて、クラブも職業奉仕活動を

行わなければならない」と規定し、2016年の規定審議会で「クラブが開発したプロジェクトにこたえることが含まれる」の決議につながっているようです。

奉仕の理念を「内なる人づくり」と対外的な奉仕活動の「外なる人づくり」という2つの要素に区分けして考える必要が生まれてきました。いまさらながらの感もあります。ロータリーという善意であつまつたある種の虚構の大きな団体には、理念により結束を高めること：そこには「言葉と哲学」が必要ということでしょうか。

先ほど少し触れた決議23-34ですが、100年前の決議です。[Not I serve, But we serve]これは多くの奉仕団体の標語ですが、ロータリーは「serve」と云われます。個人の職業倫理において奉仕の心を職業で社会に実践するもの。団体奉仕は個人の訓練としてあり、その延長に社会への奉仕があるという概念です。

この4つのテストについてですが、我々八王子南ロータリークラブは、八王子西ロータリークラブからの子クラブとして派生したのですが、当時八王子西ロータリークラブの方々からこの言葉を徹底して叩き込まれました。何十年の歴史の中でこの言葉は生きています。

これは国際ロータリー第2760地区が提示したものです。第2760地区のように4つのセクタンスを様々な場面に置き換えて語るのも良いのではないのでしょうか。ここに2760地区の田中パストガバナーの言葉を読み上げます。

四つのテストを職業奉仕の観点で解釈
あなたの営んでいる職業は
①嘘や偽りはないか？
②すべての取引先に公正か？
③信用を高め、取引先を増やすかどうか？
④すべての取引先に利益をもたらすかどうか？

渋沢栄一とSDGs

11月12日、ホテルニューオータニ（東京）で、200名の参加を得て地区職業奉仕セミナーが開催されました。過去5回の当セミナーは職業奉仕の歴史、理念、哲学について理解を深め、共通認識を得る内容でした。その集大成として昨年度の委員会は「職業奉仕」だよりを刊行しました。そこで今回は、日本人の商業道德の姿を顧みながら、これからのロータリアンの在り方が問われるSDGsへのアプローチを考える場として、「渋沢栄一の企業と福祉の萌芽」「SDGsとロータリー」と題して、渋沢史料館副館長 桑原功一氏、S

DGs支援機構代表理事 河上伸之輔氏（元RIID2610ロータリーアクト代表）をお迎えして、情熱溢れる講演をいただきました。

渋沢翁が国、国民に残した歴史的功績は、翁の時代を見る眼の確かさと、官尊民卑の否定にあり、論語と算盤に収斂し、道徳経済合一、義と利、福祉支援の実践につながっていったことでした。また、SDGsは既に小・中・高の教科に組み込まれ、企業広告にもSDGsの活字を見ない日はないほど広まっています。持続可能な開発（人間開発）目標への具体的取り組みは既にグローバル企業では積極的に行われており、そこではESG（環境、社会、ガバナンス）投資の拡大、サブライチエーションへの責任、ミレニアル世代の台頭等が顕著になっていることでした。

ロータリーのロータリーたる所以である「職業奉仕」の血は150年前の昔から私たちに脈々と流れていることを強く意識し、SDGsの先駆は私達ロータリアンにあることを覚醒させられたセミナーでした。

農民から志士そして幕臣、更に官僚を経て大商人への変節のドラマは、彼の一貫した人生観と実践で納得させられる妙が人を惹きつけているのではないで

しょうか。そのドラマは既に沢山の本や大河ドラマで皆さんご存じだと思えます。利益を求め経済の中にも道徳、義が必要であるという考え方に基つき、商工業者が自分たちの利益、利のために経済活動を行うこととは、国や公の利益にもつながっていくと主張し「論語」をよりどころに、道徳と経済の一致を目指していました。それが「東京市」の「養育」に代表的に表れており、そのほか様々な学校等も作っておられます。

ロータリーとしての関係については、関東大震災の時、各国のロータリークラブから支援金が来しました。これを受けロータリーインターナショナルの記念大会の時に、クラブ（米山さん）から養育院にロータリー記念館を寄付しました。これに対し渋沢さんは、丁重にお礼の言葉を述べた、ということが伝えられています。

次にSDGsです。このセミナーが非常に情熱的でメッセージ性があり、非常に好評だったと思います。SDGsの提示は非常に明瞭でわかりやすく、掲げている目標はどれをとつても誰もが考えている事です。しかし、これ等を思考、プランニングする時、すべての目標事項があらゆる方向で関係し合い、連携し合つて目標に近づき実現される

という体系の基礎であることを明示しています。

先ほど出ましたESGという言葉ですが、これはSDGsをコンセプトとして展開してない企業に対し、これからは投資自体が退いていくであろうと、そして展開する企業には、金融機関の投資が強まる考え方のことを指しています。

2016年のデータですが、ESGの投資額は実に2666兆円に上るそうです。今はその倍くらいになっているそうです。例えば2017年11月には経団連が、7年ぶりに企業行動憲章を改訂しました。これはまさにSDGsを皆さん頑張つて推進しましょうというメッセージだったようです。例えば、エシカル消費（Ethical Consumption: エシカル消費）、「倫理的消費」という意味です。ご存じのスターバックスコーヒは、企業戦略として、プラスチック問題への提起を世界中で展開してくることを表明しています。これに若者が賛同していく、まさにエシカル消費です。様々な企業がこのような活動を盛んにおこなっています。それから「リニューアブルエナジー」これは、2025年までに企業としてゼロエミッションにしようとする動きです。スローガンとしてRE100という言葉が

例会報告

第2669回・2022.1.21(金)

出ています。例えば、エプソン、BMW、アップル、ソニーなど、世界中で200社くらいの企業がこのスローガンを掲げて企業活動をしていきます。企業がSDGsを推進すると、経営者も社員も幸せに働くことができる、講師の方はおっしゃっていました。セミナーに参加したロータリアンからも、自分の会社で講義をしてほしいと講師に申し出る声が上がっていました。洪沢栄一さんの肖像が一万円札になるということで、札を見るたびに日本人の商業道徳を思い出させてくれる、これは素晴らしいことだと思います。また、岸田首相が述べている「新しい資本主義」これはSDGsをかなり意識していることは明らかで、これからどのように展開していくか楽しみです。いずれにしても、ロータリーはこういうことをずっと実践してきたわけですから、さらにシステマティックに環境・経済・社会という3つのカテゴリーに縦横にコンプレッションさせて、私たちの企業として発信していくのが大切だと思います。

- ◇ 司会 森崎博之会場監督補佐
- ◇ 開会点鐘 金子裕二会長
- ◇ Rソング 我らの生業
- ◇ お客様のご紹介 金子会長 国際ロータリー第2750地区奉仕プログラム委員会・職業奉仕委員長市川和博様
- ◇ 食事と交歓 洋食
- ◇ 出席報告 測上出席副委員長 会員107名中66名出席。出席率67・35%。前回12月24日の出席率73・00%をクラブの会費を使つての実施の為100%に修正します。
- ◇ ニコニコ発表 山本正光財務委員
- ◇ 会長挨拶 金子裕二会長



会長挨拶／金子裕二会長

* 今場所の大相撲は横綱が2敗していますが、毎日楽しくTVで見えています。
* オミクロン株が大変早いスピードで広がっており、毎朝新聞で新規感染者数を見ては心配しています。
* マスク会食をしていますが、オミクロン株に感染した例があると聞き怖くなりますが、5歳から11歳までの小さいお子さんへのワクチン接種が始まるよう、少し明るい兆しを感じます。3回目の接種を終えられた方もいらっしゃるかと思います。私も2/1に接種できそうです。オミクロン株への抗体ができるまで、接種から少し時間がかかるようですが、2月中には安心して過ごせるようになるのかな、と思っています。
* ウイルスは目に見えないので、是非皆さまもお気を付けてお過ごしください。



幹事報告／三村裕介幹事

◇ 幹事報告 三村裕介幹事
* テーブルに地区からのご案内を2種類配布いたしました。1つ目は3/23開催の第9回「奉仕のつどい」です。2つ目は3/30開催のRLI卒後コース研修開催のご案内です。ご読ください。
* 本日のポスティングはガバナー月信1月号です。現在ではガバナーのご挨拶と会員数のページのみ配布しておりますが、次回からは全体をお渡しできるように検討いたします。

- ◇ ご挨拶 福山眞吾地区代表幹事
 - ◇ スピーカー紹介 山口 覚 職業奉仕委員長 スピーカー・国際ロータリー第2750地区奉仕プログラム委員会・職業奉仕委員長市川和博様
 - ◇ 閉会点鐘 金子裕二会長
- ニコニコボックス
2022.1.21(金)
- ◆ 金子会長・市川職業奉仕委員長の卓話楽しみにしています。
 - ◆ 三村幹事・市川委員長、本日の卓話宜しくお祈り致します。
 - ◆ 三浦・地区職業奉仕市川委員長のお話たのしみになっています。
 - ◆ 黒須隆一・先週沢山のお祝いを頂きました。
 - ◇ 市川和博(地区奉仕プログラム委員会・職業奉仕委員長)・職業奉仕の市川です。今日はよろしくお祈りします。
 - ◇ 石森・地区職業奉仕市川委員長、ようこそ八王子西クラブへ。卓話宜しくお祈り致します。
 - ◇ 船江・市川様、卓話をよろしくお祈りいたします。

東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町14番1号 京王プラザホテル八王子 8F

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

<https://www.hachioji-west-rc.org>

会長 金子裕二 幹事 三村裕介 広報委員会 小林孝行 浅川立憲 宮澤徳光 原 巖 平野智彦 角田昌己 末木 博



皆様の投稿をお待ちしております。お気軽にお寄せください。

アイデアを上げよう : www.rotary.org